

ゼミナールの履修について(情報社会学科)

1. ゼミナール履修に関する注意事項

- 1) ゼミナールはいずれか1つ(1人の教員のゼミナール)を履修することになります。
- 2) ゼミナール選択は、Google フォームにより行います。
回答には、大学から付与されたアカウント(学籍番号@bunkyo.ac.jp)からログインする必要があります。
- 3) アカウントのパスワードを忘れた場合は、情報システム室で再取得の手続きを行ってください。
- 4) ゼミナールには、履修条件があります(履修のてびきおよび裏面参照)。
- 5) 「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」、「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」の担当教員はすべて同一になります。

原則変更は認められませんので、慎重にご検討ください。

2. ゼミナール決定までの手続き

ゼミナール説明会やゼミナール選択、結果発表等の日程は、教育支援課ホームページで確認してください。

教員ごとのゼミ内容、説明会・相談会日時や場所、定員を超過した場合の選抜方法等は、教育支援課ホームページの「ゼミナール紹介」「ゼミナールに関する補足情報(選抜方法、ゼミ見学、個別説明会、個別相談など)」で確認してください。

今年度は、他学科(情報システム学科及びメディア表現学科)のゼミナールの選択を最初に行い、その後に情報社会学科のゼミナールの選択を行います。手続きやスケジュールなど資料を確認してください。

- 1) **(注意)** 今年度は他学科(情報システム学科及びメディア表現学科)のゼミナールを第1希望とする学生のゼミナール選択を最初に行い、その後に情報社会学科のゼミナールの選択を行います。情報社会学科のゼミナールのみを希望する学生は、他学科のゼミナール選択に回答しないでください。
- 2) Google フォームにアクセスし、ゼミナールの希望順に教員を選択してください。なお、他学科(情報システム学科及びメディア表現学科)のゼミナールに応募し、選抜に漏れた学生は、第1希望を第2希望とみなし、選抜を行います。
- 3) ゼミナールの定員は、情報社会学科は『5名』ですが、若干名の増員が認められる場合があります。まず、第1希望のゼミナールの配属を行い、希望学生が『定員数』以下であった場合には、原則として希望通りに決まります。希望した学生が『定員数』を超えた場合は学生の **GPA** により選抜を行います。以後、第2希望のゼミナールの配属について、第1希望の選抜と同様に進めていきます。
- 4) 締切を過ぎてからの変更は、一切できません。 希望するゼミナールを慎重に検討し希望順位を決定してください。
- 5) ゼミナール選択の結果は、ゼミナール決定者のみ教育支援課ホームページに掲載します。
- 6) 希望調査でゼミナールが決定しなかった学生は、学部教務委員会にて配属を決定いたします。

3. 他学科の学生が情報社会学科所属の教員のゼミナールを希望する場合

一部の教員は、他学科生の受け入れを認めています。ただし、希望学生が定員数以内であった場合でも選抜を行うことがあります。ここでの選抜に漏れた場合は、所属学科の手続きに移ります。なお、他学科学生向けに情報社会学科としての説明会は開催しません。各自希望する教員に直接アクセスして面談等の手続きを進めてください。

《履修のてびきり抜粋》

▽ 履修条件のある科目は、次のとおりです。

B. 「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」は、48 単位以上(※)の単位を修得後、履修可能です。

C. 「ゼミナールⅡ」は「ゼミナールⅠ」を修得後、履修可能です。

D. 「卒業研究Ⅰ」は、90 単位以上の単位を修得後、履修可能です。

E. 「卒業研究Ⅰ」は、「ゼミナールⅡ」を修得後、履修可能です。

F. 「卒業研究Ⅱ」は、「卒業研究Ⅰ」を修得後、履修可能です。

(※)2 年生秋学期(4 セメスター)終了時点の必要単位数。

教職の「教育の基礎的理解に関する科目等」「各教科の指導法」「大学が独自に設定する科目」は除く。

※ゼミナールの履修に関して不明な点は、教育支援課窓口でお尋ねください。

教育支援課ホームページ <http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu/>